

(平成25年度 熊野建設事務所優良工事表彰)

表彰先	工事名
有限会社徳田組 代表取締役 徳田 稔 様	平成23年度 H23 国災第 899-分 0001 号 二級河川井田川平成 23 年河川災害復旧工事 (国災第 899 号他)
株式会社宇城組 代表取締役 宇城 哲也 様	平成23年度 H23 国災第 669-分 0001 号 一級河川大又川平成 23 年河川災害復旧工事 (国災第 669 号)
株式会社川合 代表取締役 川合 一八 様	平成23年度 災関緊急砂防第 2-1 分 0005 号 一級水系新宮川水系相野谷川支川ジャングの 谷災害関連緊急砂防工事



評価のポイント！

【二級河川井田川平成 23 年河川災害復旧工事 (国災第 899 号他)】

☆大型土嚢の製作では、作業員が土嚢袋を保持し重機により土砂を投入することになるため危険が伴うとともに、良質な品質の確保や作業効率に課題があった。この課題に対し、創意工夫により既製の仮設材を活用した治具を製作し、安全性の向上や良好な品質の確保、作業の効率化を図り困難な課題を克服した。このような安全管理や品質管理のための創意工夫は、他の請負業者の模範として推奨し評価に値します。

【一級河川大又川平成 23 年河川災害復旧工事 (国災第 669 号)】

☆三重県建設業協会と協力し、『高校生建設現場見学会』として相可高等学校環境創造科 2 年生 40 名を対象とした現場見学会を実施し、測量の実技や建設機械の操作体験、現場作業の講習等を行った。この取組は、将来の建設業を担う学生の教育支援や育成、建設業や災害復旧事業の PR・イメージアップなど、建設業の発展に大きく貢献、他の請負業者の模範として推奨し評価に値します。

【一級水系新宮川水系相野谷川支川ジャングの谷災害関連緊急砂防工事】

☆自社において『労働安全方針』を定め、「安全第一主義の徹底」「死亡災害ゼロ」「事故・災害の撲滅」を掲げ高度で困難な取組が進められているなか、熱中症対策としての休憩施設の配置、水分・塩分の補給上の配慮、玉掛ワイヤ吊り具保管上の工夫など様々な対策が施されており、困難な課題である労働災害防止に向けた多種多様な安全対策や環境配慮は、他の請負業者の模範として推奨し評価に値します。